



令和3年8月31日  
財務省 九州財務局

## 令和2年の災害復旧事業費の状況について

～ 災害復旧事業費は、過去10年間では  
平成28年に次ぐ2,151億円 ～

(九州財務局管内(熊本県・大分県・宮崎県・鹿児島県))

【お問合せ先】  
財務省 九州財務局 理財部主計第一課  
TEL 096-206-9705

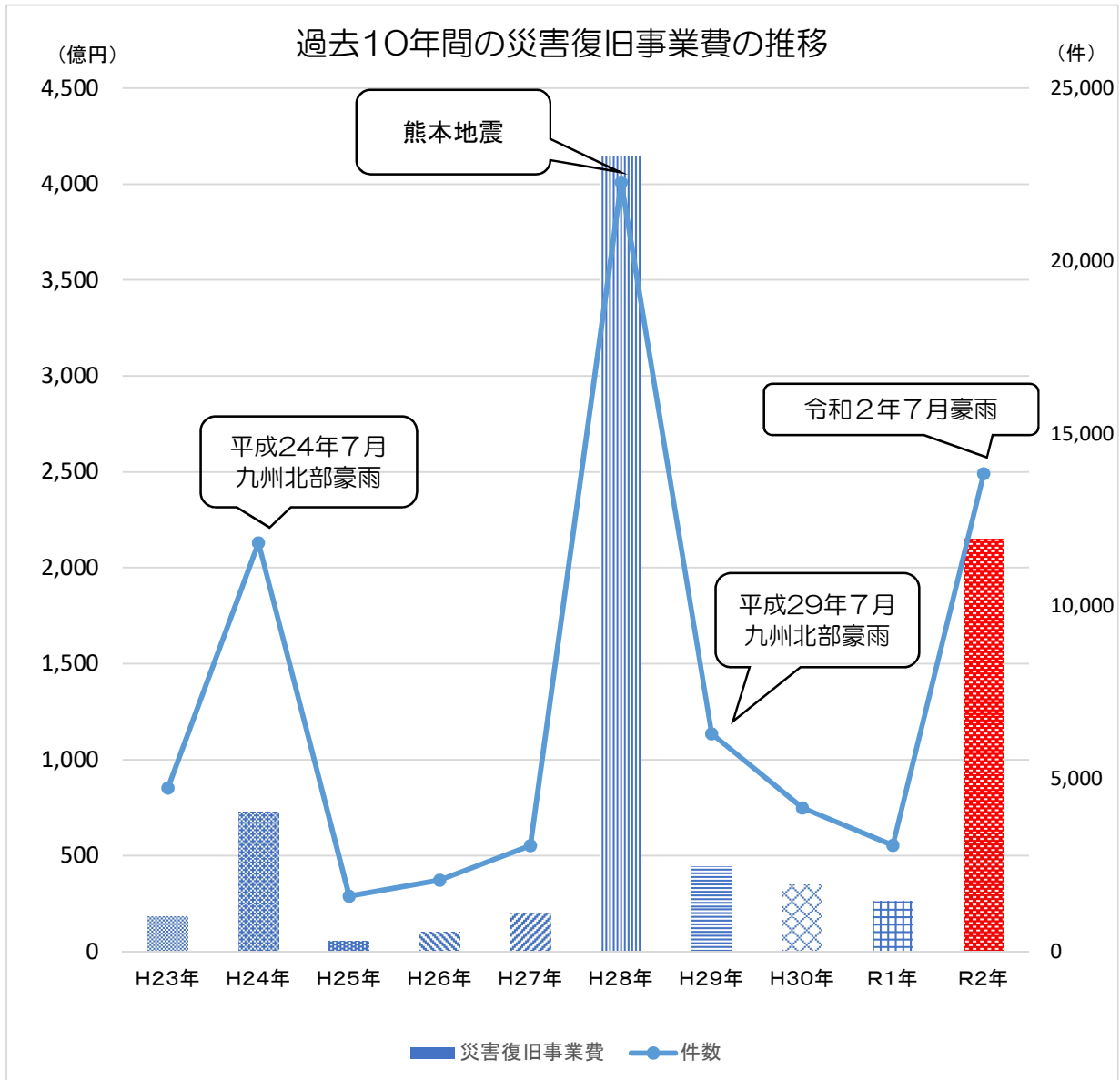
【①概要】

令和2年の災害復旧事業費は前年比716%増の約2,151億円

九州財務局管内（南九州4県）で、令和2年に発生した豪雨、台風等の自然災害により被災した河川、道路、農地、農業用施設等に係る災害復旧事業費の査定立会結果は13,837件、約2,151億円となっている。

前年（令和元（平成31年）：3,076件、約263億円）と比較すると、件数は349%増、金額は716%増となっている。

過去10年間でみると、平成28年に次いで2番目の規模となった。



(単位: 件、億円)

	H23年	H24年	H25年	H26年	H27年	H28年	H29年	H30年	R1年	R2年
件数	4,735	11,832	1,605	2,066	3,069	22,276	6,306	4,164	3,076	13,837
災害復旧事業費	180.72	726.32	54.47	99.07	200.40	4,139.88	444.42	347.37	263.48	2,151.76

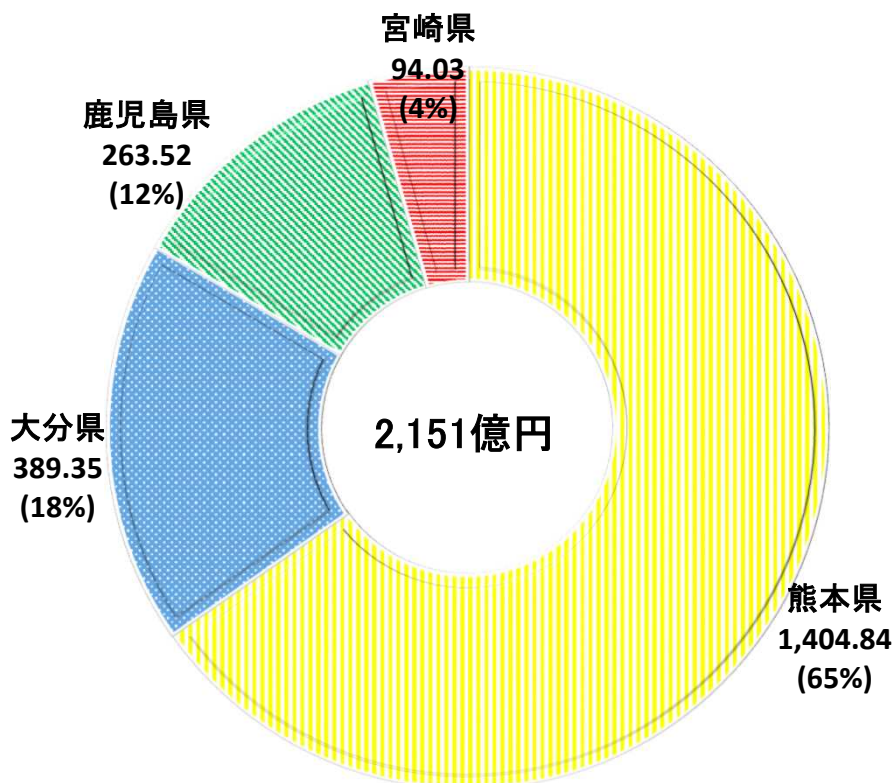
※ 過年災（R1年以前の災害）についても、R2年度に査定を実施したため、前回公表時から数値が変動している箇所がある。

**【②県別】**

熊本県が約1,404億円で南九州4県全体の65%を占める

災害復旧事業費を県別でみると、熊本県が約1,404億円（南九州4県の65%）と最も多く、次いで大分県が約389億円（18%）、鹿児島県が約263億円（12%）、宮崎県が約94億円（4%）となっている。

災害復旧事業費の県別構成



過去5年間の災害復旧事業費

(単位: 件、億円)

	H28年	H29年	H30年	R1年	R2年
	(件数) 金額	(件数) 金額	(件数) 金額	(件数) 金額	(件数) 金額
熊本県	(17,108) 3,760.13	(904) 43.02	(940) 61.05	(657) 38.17	(7,041) 1,404.84
大分県	(1,332) 78.52	(4,000) 296.46	(1,055) 66.12	(273) 16.98	(3,811) 389.35
宮崎県	(1,661) 112.57	(831) 62.80	(1,385) 148.75	(567) 52.78	(806) 94.03
鹿児島県	(2,175) 188.65	(571) 42.12	(784) 71.43	(1,579) 155.54	(2,179) 263.52
合計	(22,276) 4,139.88	(6,306) 444.42	(4,164) 347.37	(3,076) 263.48	(13,837) 2,151.76

※ 金額は小数点第2位未満切り捨てのため、合計と必ずしも一致しない。

### 【③施設別】

公共土木施設が約1,397億円で全体の64%を占める

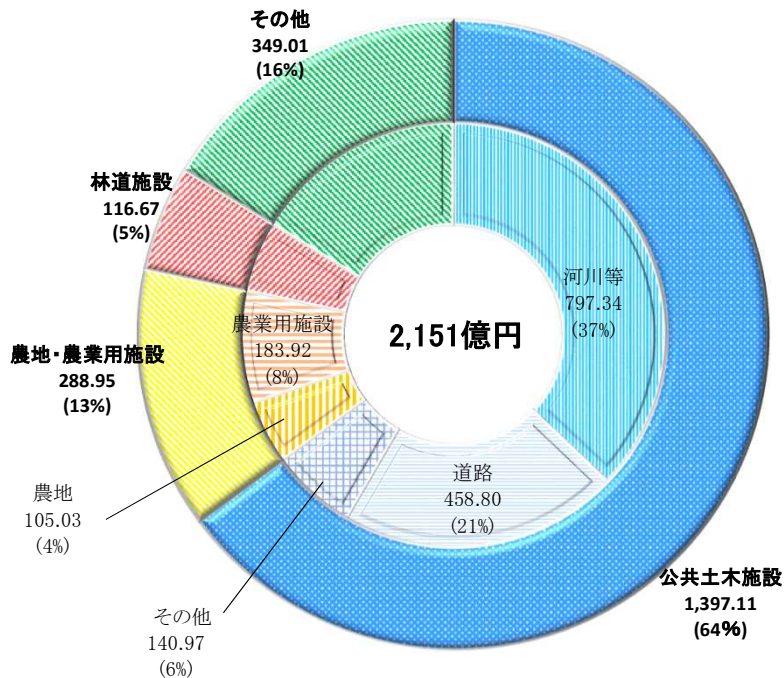
災害復旧事業費を施設別でみると、

公共土木施設が約1,397億円（64%）で、次いで農地・農業用施設が約288億円（13%）、林道施設が約116億円（5%）となっている。

公共土木施設では、河川等が約797億円（37%）、道路が約458億円（21%）となっている。

農地・農業用施設では、農地が約105億円（4%）、農業用施設が約183億円（8%）となっている。

災害復旧事業費の施設別構成



(単位:件、億円)

区 分	熊本県	大分県	宮崎県	鹿児島県	合計
	(件数) 金額	(件数) 金額	(件数) 金額	(件数) 金額	(件数) 金額
公共土木施設	(3,740) 830.93	(1,265) 294.63	(411) 66.68	(982) 204.86	(6,398) 1,397.11
河川等	(2,150) 445.79	(818) 231.18	(134) 29.50	(543) 90.85	(3,645) 797.34
道路	(1,493) 286.25	(435) 58.42	(273) 33.80	(412) 80.31	(2,613) 458.80
その他	(97) 98.88	(12) 5.03	(4) 3.36	(27) 33.68	(140) 140.97
農地・農業用施設	(2,587) 158.11	(2,473) 74.17	(301) 10.80	(1,096) 45.86	(6,457) 288.95
農地	(1,390) 58.43	(1,381) 26.09	(117) 2.67	(577) 17.82	(3,465) 105.03
農業用施設	(1,197) 99.67	(1,092) 48.07	(184) 8.12	(519) 28.04	(2,992) 183.92
林道施設	(587) 83.82	(56) 8.29	(89) 15.83	(78) 8.71	(810) 116.67
その他	(127) 331.96	(17) 12.24	(5) 0.71	(23) 4.08	(172) 349.01
合計	(7,041) 1,404.84	(3,811) 389.35	(806) 94.03	(2,179) 263.52	(13,837) 2,151.76

※ 「河川等」には、河川のほか、海岸、砂防設備を含む。

※ 金額は小数点第2位未満切り捨てのため、合計と必ずしも一致しない。

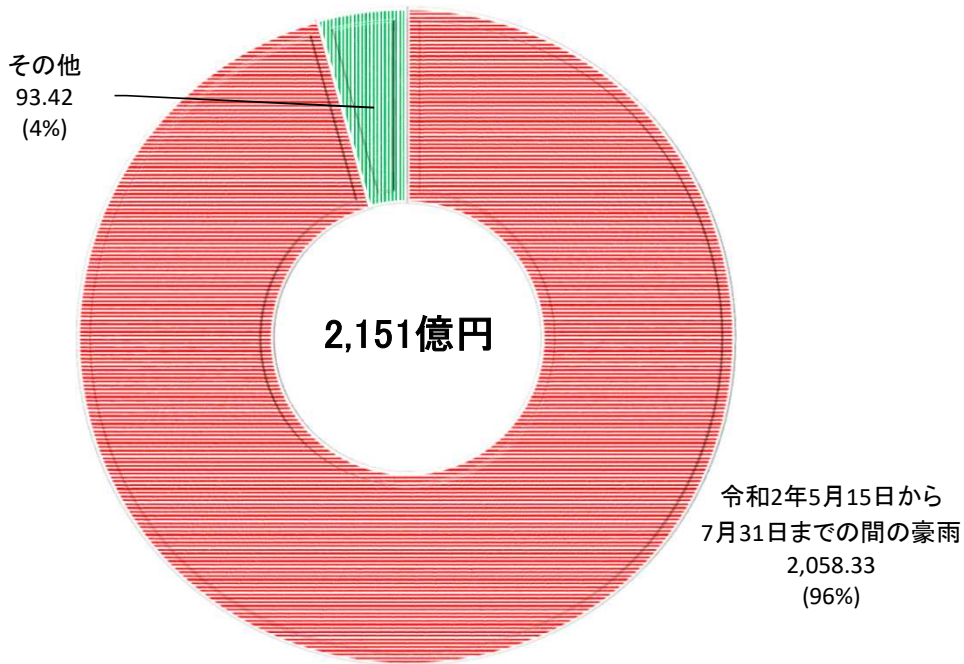
**【④被災原因別】**

5月15日から7月31日までの間の豪雨によるものが約2,058億円で全体の96%を占める

災害復旧事業費を被災原因別でみると、

5月15日から7月31日までの間の豪雨によるものが約2,058億円（96%）、  
 その他によるものが約93億円（4%）となっている。

災害復旧事業費の被災原因別構成



(単位: 件、億円)

区 分	熊本県	大分県	宮崎県	鹿児島県	合計
	(件数) 金額	(件数) 金額	(件数) 金額	(件数) 金額	(件数) 金額
令和2年5月15日から 7月31日までの間の豪雨	(6,986) 1,398.63	(3,702) 381.99	(569) 62.08	(2,073) 215.61	(13,330) 2,058.33
その他	(55) 6.20	(109) 7.35	(237) 31.95	(106) 47.90	(507) 93.42
合計	(7,041) 1,404.84	(3,811) 389.35	(806) 94.03	(2,179) 263.52	(13,837) 2,151.76

※ 金額は小数点第2位未満切り捨てのため、合計と必ずしも一致しない。